

## 交換留学(派遣) 近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。  
② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。



**本報告書は写真データと共に提出してください。(提出締切日12/5)**

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	ウィーン経済経営大学
留学先での所属学部・研究科:	
留学先での在籍身分:	交換留学生
留学期間:	2023年9月から2024年6月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
本報告書記入日:	2023/12/4

1. 出発前について		
1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。 「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	いいえ
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。 その他を選択した場合、記入してください。	神戸大学のホームページ
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。	最もよく当てはまるものから順に4つまで選んで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	学術的な目的(研究を深めるなど)	4
	語学力の向上	1
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	3
	かかる費用がちょうど良い	2
	地理的な条件が良い	
	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	
	家族のバックグラウンドと関係がある	
異文化を体験したい		
その他(具体的に記入)		
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	先輩の経験談、インターネット上のブログ、YouTube、地球の歩き方 など
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	在留許可
	申請先:	MA35
	必要日数:	2か月
	VISA取得にかかった費用:	約190ユーロ
	VISA申請のために求められた書類:	申請書、パスポートのコピー、住居証明(寮の契約書)、現地の銀行の残高証明、現地の保険の加入証明書、無犯罪証明書、大学のenrollment sheet、奨学金の受給証明書
	その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。	申請するときに対応する職員によって、必要な書類などが少し異なるらしく、用意できる書類はすべて用意していきました。しかし、受け取りの時に、予約表に必要な書類として書かれていなかった書類の提出を求められ、受け取りが約1か月延びてしまいました。
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	なし
1-7	大学で加入するOSSMAと上乗せ海旅以外に加入した保険があれば教えてください。 また、現地で加入した保険があれば記入ください。	在留許可取得のために、現地の大学から勧められたCare Conceptという保険に加入しました。
1-8	その他に必要な手続き、方法、料金等	

2. 留学先到着後の手続きについて		
2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	エバー航空
	到着空港名:	ウィーン国際空港
	空港到着時間:	午前7時ごろ
	到着地からの移動手段:	公共交通機関(バス・鉄道)
	移動の所要時間・料金:	約30分
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	大学のバディー制度に登録していたため、バディーが空港まで迎えに来てくれました。寮の鍵の受け取りや、交通機関のsemester ticketの購入も一緒にしてくれて、非常に助かりました。
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	Molkereistrasse
	部屋の種類:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	キッチンとシャワー、トイレを2人で共有し、寝室は1人部屋
	ルームメイト:	留学生
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居の探し方:	大学の斡旋
	その他を選択した場合、記入してください。	
大学までの通学時間・手段:	徒歩10分程度	
	住居の周りの環境はどうか。	学校にも街の中心にも近く、とても生活がしやすいです。すぐ近くにスーパーがありますし、寮の周辺は暗くなっても人通りがあるので、怖いと感じたことはありません。
	毎日の食事はどうしていますか。	基本自炊をしています。授業の時間割の関係上、1日中学校にいることも少ないので、3食とも寮の自室で食べることが多いのですが、授業終わりに友人とお昼を食べたり、夕食を食べに行ったりすることもあります。
	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	大学の斡旋もあり、5月ごろに決まりました。特にトラブルはありませんでした。
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	オーストリア、ウィーンの文化の紹介、学校の紹介、キャンパスツアー、学生証の受け渡しなど
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	
	現地滞り滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	出発前に日本国内でVISA申請はせず、現地到着後に在留許可申請を行いました。出発前に無犯罪証明書を取得しておく必要がありますが、現地の大学のinternational officeが書類チェックなどをしてくれました。
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	到着後3日以内に区役所で住民登録を行いました。また、オーストリアの銀行口座(Erste Bank)を開設しました。

3. 語学力向上のためのコースについて		
3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	学期が始まる前の9月にPre-semesterのドイツ語の授業を履修していました。9月下旬の2週間に9時から12時の1日3時間の授業が月・火・木・金曜日にありました。費用は40ユーロでした。

4. 大学の授業について		
4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	有り
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	授業ごとに履修できる留学生の人数は決まっていますが、現地学生よりも履修登録が早い時期にありました。
	希望通りの授業が履修できましたか。	いいえ
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	現地の大学の規定により、1学期で24ETCS分の授業を履修することを求められますが、履修登録は先着順だったため、履修した4科目のうち、1科目は希望通りの授業ではありませんでした。
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	<a href="#">クリックで別シートへ</a>
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	<a href="#">クリックで別シートへ</a>

## 5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字～)

## ・ウィーンでの生活について

ウィーンに到着してから約3か月が経ち、ウィーンでの生活にも慣れてきました。基本的に日常生活においては英語で生活できています。ウィーンの街がコンパクトであり、大学や寮が街中に近いので、日々生活の中で便利さを感じる事が多いです。ウィーンは公共交通機関がとても便利で、セメスターごとに購入できる学生定期のようなものを購入すれば、ウィーン市内で地下鉄、鉄道、トラム、バスが乗り放題であるため、とても便利です。寮は大学から徒歩10分程度の立地で、キッチンとトイレ・シャワーなどの水回りをフラットメイトと2人で共有し、デスクやベッドがある寝室は一人部屋です。学校から近いので、8時に始まる朝早い授業も、特に苦も無く出席できています。フラットメイトとの共用部分があるため、交流ができますし、寝室は一人部屋なので、プライベートもあり、部屋で勉強する時も十分に集中できます。食事は基本自炊をしています。最初は、ウィーンで入手できる食材や調味料で作れる料理を模索する日々でしたが、だんだんと慣れてきてからは、毎日自炊を楽しんでいます。また、ウィーンはカフェ文化発祥の地といわれていて、街には多くのカフェがあります。様々な種類の飲み物やケーキ、デザートなどがありますし、長時間滞在できるので、カフェで友人と長時間雑談することもあり、毎日楽しく過ごしています。

## ・大学生活について

授業はどれも少人数で、履修している授業はどれも実践的だと感じており、ケーススタディーやプレゼンテーションの機会も多く、とても充実しています。授業の数も多く、留学生が履修できる英語で行われる授業も幅広い分野で数も多く、今まで学んだことがなかった分野や神戸大学では開講されていないような授業を履修できています。周りの学生は英語が話せるのは当たり前で、自分の英語力不足や知識不足から、ディスカッションの時に詰まってしまうたり、プレゼンテーションの準備で知識量の違いを感じる事がありません。周りの学生にも助けをもらいながら、日々奮闘しています。授業以外でも他国からの留学生とのコミュニケーションは英語なので、英語力も来た当初より成長を感じています。KIBERプログラムで英語での授業を受けていたことは大きいと感じていますが、留学にきて、授業の中での英語よりも、普段の日常会話における独特の表現や単語が分からず、少し困ることもあり、日々のコミュニケーションから、英語を学んでいます。

## 6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共に提出してください！

6-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
6-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
6-3	学部のウェブサイトに報告書を記載します。留学を検討している経営学部生があなたに連絡を取る事に同意しますか？	はい

## 4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Fashion Marketing	Dr. Azra Bayraktar	2h/週	4ECTS	英語	29人	プレゼンテーション2回10%・40%、テスト50% 3人グループで、ポスタープレゼンテーションとパワーポイントを使ったプレゼンテーションを行い、最終テストがあります。ファッション業界のマーケティングについての授業で、ブランドごとの違いやデザインについてなどを学んでいます。高級ブランドについての話が多く、ヨーロッパならではのものではないかと感じています。また、世界各国のファッション文化について具体的なデザインやアイテムを見ながら知ることもでき、楽しい授業です。
2	International Marketing in Asia	Tomas Freudenreich	2h/週	4ECTS	英語	23人	小テスト10×4=40%、ケーススタディー10×2=20% グループプレゼンテーション2回10%・30% 前回の授業内容とReading Assignmentの内容についての小テストが4回、2回のケーススタディー、アジアの中から選んだ国についてのプレゼンテーションと、国と企業を選んで行うファイナルプレゼンテーションがあります。アジアにおけるマーケティングについての授業で、マーケティングの基礎的な知識から、アジアの文化や問題点、文化の違いに対する注意などまで、幅広く学ぶことができています。
3	Diversity Management in Practice	オムニバス形式	5h/週×5週	4ECTS	英語	29人	授業内テスト20×4=80% 最終レポート20% オムニバス形式の授業で、各授業ごとにテストかレポートがありました。レポートの場合は、授業から約1週間後が締め切りで、テストの場合は、その授業の最後に授業資料持ち込み可で約1時間程度でした。授業スタイルは全体的に教授の話の間に学生が意見を発表したり、ディスカッションをしたりしています。内容としては、企業や組織内での多様性について、各授業ごとに違う観点(文化、人種、身体的特徴、性別、年齢など)から学びました。
4	Operational Production Management	Dr. Emel Arikant Fichtinger		4ECTS	英語	33人	授業内課題3×5=15%、グループ課題5×5=25%、テスト60% 毎回授業内課題とグループ課題が出て、授業内課題は、その日の授業の内容について資料を見ながら問題を解き、提出し、グループ課題は、次の授業までに解いて提出しています。基礎的な内容を扱う授業です。需要予想の計算方法や在庫管理、生産計画などを学ぶ授業です。

5	Pre-semester German course	Gabriele Thomson - Wohlgem uth	3h × 4day/週 ×2週	3ECTS	英語	12人	出席20%、課題10%、テスト70% A1.1のレベルの授業をとっていました、先生によって内容や難易度が異なるようですが、私は教科書と先生が配布するプリントに沿って授業が進んでいきました。基本的なところから、会話形式を中心に、少しずつ楽しみながら学ぶことができました。
6							

**・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等**

授業の長さや時間、開始・終了時期などは授業によってバラバラで、履修する授業の組み合わせによっては、週によって忙しさが非常に変わってきます。クラスのサイズは、履修している授業すべてが少人数です。少人数クラスなので、小テストやケーススタディー、プレゼンテーションなど、テスト以外の評価が多いと感じています。プレゼンテーションはグループが多く、授業の時間以外にグループミーティングを行うことが多いので、必然的に学生同士の交流があります。勉強に熱心な学生が多く、大学の図書館やコモンスペースのような場所はいつも混雑していると感じます。

**4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
8:00						課題 家事 買い物 友人と出かける 旅行など	部屋でゆっくりする 課題 旅行など
9:00	掃除、洗濯、 課題など		授業				
10:00				授業	グループで 課題		
11:00							
12:00		授業	学校で勉強		買い物		
13:00							
14:00							
15:00	課題			学校で勉強			
16:00		勉強			課題		
17:00							
18:00				クリスマス マーケット			
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							